広報

山静寿

さんせいじゅ

Sanseiju

第23号
2026.10月

夏の思い出



社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部山形県済生会
https://www.yamagata-saiseikai.org

特別養護老人ホーム 山静寿
〒990-2474 山形県山形市大字沼木字下河原1133-1
Tel.023-646-3410 Fax.023-647-6670
E-mail : sanseiju@yamagata-saiseikai.org

養護(盲)老人ホーム 山静寿
〒990-2474 山形県山形市大字沼木1133-1
Tel.023-645-8300 Fax.023-664-0145
E-mail : mouyogo@yamagata-saiseikai.org

ごあいさつ



山形県済生会 支部長　**鈴木光弘**

このたび、山形県済生会の支部長に就任いたしました。

平素より、当会運営に温かいご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

特別養護老人ホーム山静寿は、幅広い年代が利用できる福祉施設を複合的に整備する「済生会福祉タウン構想」の実現にむけた第一歩として、平成19年に改築した特養愛日荘に引き続きユニットケア施設として開設いたしました。工事完了の翌日、平成23年3月11日に東日本大震災が発生し、大混乱の中ようやく開設にこぎつけたことが思い出されます。

養護（盲）老人ホーム山静寿は、視覚障害者の皆様が安心して老後の生活ができる場として長年切望されてきた盲養護老人ホームとして、障害者団体の皆様との協議を経て平成26年に開設いたしました。県内唯一の施設であり、県内外を問わず多くの方にご利用いただいております。

我が国では少子化が進展する一方で、医療・介護へのニーズはますます高まり多様化しています。そのような中、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる社会の実現に向け、地域包括ケアシステムのさらなる深化が求められています。

医療・介護・福祉がそれぞれの役割を果たしつつ一体となって地域を支え続ける。これが私たち済生会に求められる使命であると考えています。山静寿はその実践拠点として、地域包括ケアの充実に貢献し続けてまいります。

今後とも、皆さまの変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬老会を開催しました







令和8年9月28日（月）敬老会を開催しました。

当日は、これまで長きにわたり地域や社会を支え、今日の私たちの暮らしの礎を築いてくださった皆さまのご長寿をお祝いし、8名の方々がそれぞれ賀寿を迎えられました。皆さまのこれまでのご苦労や歩んでこられた年月に思いを寄せ、これからも健やかにお過ごしいただきたいという願いを込めて、お祝いのひとときを過ごしました。賀寿を迎えられた皆さまからは、喜びあふれる笑顔が見られ、会場も和やかな雰囲気に包まれました。

お祝いの席にはご家族の皆さまもお越しくださり、大切な節目を一緒にお祝いしました。ご家族と笑顔で言葉を交わす姿からは、長い年月を重ねてこられた皆さまの歩みと、温かな家族の絆が感じられました。

また、会の中では「やまがた舞子」による華やかな踊りも披露されました。優雅な舞と美しい衣装に、皆さまは目を輝かせながら見入られ、会場からは大きな拍手が送られました。

今回の敬老会が、これまでの歩みに感謝を伝えるとともに、ご家族や皆さまと喜びを分かち合う心温まる一日となりました。賀寿を迎えられた皆さま、誠におめでとうございます。これからもお元気で、笑顔あふれる毎日をお過ごしください。

私たちの生活

ききょうユニット

タオルたたみ



一枚一枚丁寧に
たたんで下さって
ありがとうございます

七夕



願いが叶いますように

さつまいも



こんなに大きな
さつまいも!

スイーツ



みんなで
スイーツパーティー

かたくりユニット

ラベンダー園（6月）



良い香りに
心も踊る

枝豆収穫



豆にお世話し、大収穫

厄を払って、無病息災



夏越しの大祓い（6月）

納涼祭・紙相撲



見合って、見合って、
待ったなし

みずばしょうユニット

七夕



願いを
短冊に込めて

スイカをめがけて見事命中!?



甘くてジューシー!
夏の味を満喫中



夏はビールがうまい!



ビアガーデン

スイカ割り

やまゆりユニット

七夕祭り



みんなの願いが叶いますように

家族と電話



ご家族とのひとときを…「いつもありがとね」

笹巻作り



昔を思い出しながら笹巻き作り

流しそうめん



夏の風物詩 流しそうめん



にりんそうユニット

スイカ割り



スイカ割りに挑戦！

プリンパフェ



プリンパフェ最高です

紫陽花ドライブ



楽しいひとときを過ごしました

買い物外出



久しぶりの買い物…楽しかった

養護(盲)

端午の節句



折り紙でこいのぼり作りに挑戦！

ビアパーティー



ビアパーティーでカラオケを楽しみました

園芸クラブ



「きれいに咲いてね」と願いを込めて。



あつあつラーメン！おいしい！

花鳥風月キッチンカー行事



「食べるよろこび」をいつまでも

私たちの施設では、入居者さんの健やかな生活を支えるうえで、「食べること」を大切にしています。食事を安全に、そしておいしく楽しんでいただくためには、口腔内の健康や口腔機能を保つことが欠かせません。

そこで令和6年8月より、月2回、協力歯科医院である鈴木歯科クリニックの歯科衛生士の皆様に来ていただき、入居者様の口腔内の状態を確認するとともに、一人ひとりに合わせた口腔ケアの方法について指導を受けています。口腔ケアの充実を図り、口腔内の健康を「食べること」につなげる取り組みです。また、管理栄養士、介護職員、看護職員、機能訓練指導員などの多職種で食事の様子を確認し、より良い食事の支援方法を考える「ミールラウンド」を実施しています。さらに令和8年9月からは、歯科医師・歯科衛生士もメンバーに加わりました。嚥下機能が低下し、誤嚥のリスクが高い入居者様に対しても、より専門的な視点から安全な食事を支援しています。実際の食事場面を確認しながら、姿勢や食事形態、食事量、飲み込みの様子などについて多職種で意見を出し合い、その方に合った食事方法をチームで検討しています。鈴木喜之先生をはじめ、鈴木歯科クリニックの皆様にもご協力いただきながら、入居者様の「食べる力」を支えてまいります。

食事は栄養を摂るだけでなく、毎日を笑顔で過ごすための大切な楽しみです。これからも多職種が力を合わせ、安全で健やかな食生活を支えてまいります。





「みんなの歌会」（音楽療法）で楽しく心と身体を動かしています。

当施設では、平成25年5月より、櫻井幸子先生と柴田みゆき先生に講師としてお越しいただき、春・夏・秋・冬の年4回、「みんなの歌会」を開催しています。





「みんなの歌会」は、普段の生活から少し離れ、皆さんで身体を動かしたり、歌ったり、楽器を鳴らしたりしながら、楽しい時間を過ごす活動です。歌には、声を出すことで気持ちを発散するだけでなく、呼吸や発声を通して身体機能の維持・向上につながる効果があります。また、懐かしい歌を歌うことで昔の記憶がよみがえり、自然と笑顔や会話が生まれるなど、回想法としての役割もあります。

歌会では、童謡や歌謡曲などの懐かしい歌を中心に、手足や手指を使った体操、マラカスや鈴などの楽器を使った活動を行っています。季節に合わせた内容も取り入れ、入居者の皆さんからは「懐かしいな～」といった声や思い出話が聞かれます。これからも歌と笑顔あふれる「みんなの歌会」を通して、心と身体が元気になる楽しいひとときを大切にしていきたいと思います。

養護 「山形落語愛好協会」ボランティア落語会を開催

令和8年9月9日、養護（盲）老人ホーム山静寿にて山形落語愛好協会のお二人をお招きした落語会を開催し、27名の入所者さんが参加されました。

「視覚に障がいを持つ皆さんに、耳で心から楽しめる行事を届けたい」というスタッフの想いから生まれたこの企画。当日は「道具屋」や「時そば」などの古典落語が披露されました。もともと落語が好きな方も多く、会場は始まる前から期待感に満ちていました。

落語家の方々の巧みな話芸とテンポの良い掛け合いが始まると、皆さんじっくりと聞き入り、深くうなずいたり声を上げて笑ったりと、会場は終始温かい雰囲気に包まれました。参加者からは「本当に楽しかった、また聴きたい」と大好評で、職員も一緒に素敵な時間を過ごしました。





» 令和７年度 特別養護老人ホーム山静寿決算書

事業活動計算書

(自)令和７年４月１日(至)令和８年３月31日

(単位：円)

サービス活動収益	520,668,754
サービス活動費用	542,938,353
サービス活動増減差額	▲ 22,269,599
サービス活動外収益	317,253
サービス活動外費用	1,603,366
サービス活動外増減差額	▲ 1,286,113
経常増減差額	▲ 23,555,712
特別収益	0
特別費用	0
特別増減差額	0
当期活動増減差額	▲ 23,555,712
前期繰越活動増減差額	279,114,527
当期末繰越活動増減差額	255,558,815
次期繰越活動増減差額	255,558,815

貸借対照表

(令和８年３月31日現在)

(単位：円)

資産の部	
流動資産	155,952,222
固定資産	679,317,454
基本財産	560,885,322
その他の固定資産	118,432,132
資産の部合計	835,269,676
負債の部	
流動負債	82,571,433
固定負債	321,114,710
負債の部合計	403,686,143
純資産の部	
国庫補助金等特別積立金	176,024,718
次期繰越活動増減差額	255,558,815
(うち当期活動増減差額)	▲ 23,555,712
純資産の部合計	431,583,533
負債及び純資産の部合計	835,269,676

» 令和７年度 養護（盲）老人ホーム山静寿決算書

事業活動計算書

(自)令和７年４月１日(至)令和８年３月31日

(単位：円)

サービス活動収益	146,013,358
サービス活動費用	159,751,957
サービス活動増減差額	▲ 13,738,599
サービス活動外収益	99,369
サービス活動外費用	2,272,904
サービス活動外増減差額	▲ 2,173,535
経常増減差額	▲ 15,912,134
特別収益	0
特別費用	2
特別増減差額	▲ 2
当期活動増減差額	▲ 15,912,136
前期繰越活動増減差額	17,399,249
当期末繰越活動増減差額	1,487,113
次期繰越活動増減差額	1,487,113

貸借対照表

(令和８年３月31日現在)

(単位：円)

資産の部	
流動資産	11,414,129
固定資産	333,109,756
基本財産	329,558,235
その他の固定資産	3,551,521
資産の部合計	344,523,885
負債の部	
流動負債	18,398,186
固定負債	237,292,000
負債の部合計	255,690,186
純資産の部	
国庫補助金等特別積立金	87,346,586
次期繰越活動増減差額	1,487,113
(うち当期活動増減差額)	▲ 15,912,136
純資産の部合計	88,833,699
負債及び純資産の部合計	344,523,885

その他財務諸表の詳細につきましては、祝日を除く月～金曜日の10:00～16:00の間、事務室にて閲覧できますので、お問い合わせください。

寄贈

- 令和7年11月／山形パナソニック株式会社様より、車いす1台をご寄贈いただきました。
- 令和7年12月／公益財団法人山形庶民佐久間基金様より助成をいただき、オーバーテーブルを7台購入させていただきました。

深く感謝申し上げますとともに、ご利用者の皆様のために大切に活用させていただきます。

苦情解決委員会

今期間は苦情が寄せられませんでした。
今後も、苦情がないよう、より一層研鑽してまいります。

(令和8年5月～令和8年9月)

山静寿の精神 仁 …深い愛で相手の立場を思いやり、広い心で受け入れる。

特別養護老人ホーム 山静寿

(施設理念)

「入居者一人ひとりの生活習慣や好みを尊重し、今までの暮らしが継続できるように支援すること」そして「もうひとつのわが家」を目指す。

(ビジョン)

「私たちが受けたいサービス」「私たちが入りたい施設」を作る。

養護(盲)老人ホーム 山静寿

(施設理念)

入所者一人ひとりの生活習慣や好みを尊重し、より良い暮らしができるように支援する。

(ビジョン)

「愛を感じられる、安全・安心な我が家」を作る。

基本方針 『愛(思いやり)』『願い(生きがい)』『支え合い(協調)』『共生(平等)』

随時、特別養護老人ホーム及び養護（盲）老人ホームの施設見学並びにボランティアの募集を受付していますので、ご希望の場合は下記担当者へご連絡をお願いいたします。

担当
特別養護老人ホーム山静寿　業務主査　有澤　TEL 023-646-3410
養護(盲)老人ホーム山静寿　管理課長　井上　TEL 023-645-8300

(新型コロナウイルスの感染状況に応じて、受け入れできない場合がございます)

発行責任者 施設長 工藤　誠